

測量の日



協会キャラクター
Ico (アイコ) & Tos (トス)

重要性をアピール～

県庁の16庁舎及び新潟市の8区役所、会員企業の社屋で「測量の日」を普及・啓発しています。



新潟市秋葉区役所



南魚沼地域振興局

確保に向けて～

県土木部、新潟県建設業協会、建設コンサルタント協会北した「土木出張PR」を4者合同で開催し、当協会では、駆、ドローン飛行などの実演を通じて魅力を伝え、将来のイベントに積極的に参加し、測量設計業の魅力のPRに



長岡市立与板中学校



土木フェスティバル



「測量の日」は、測量法が昭和24年(1949年)6月3日に公布されてから平成元年(89年)で40年を迎えたことを機に、測量と地図の役割と重要性について多くの皆様に理解を深めていただくことを目的として制定され、今年で37回目を迎えました。引き続き、測量や地図の重要性が広く世の中に理解されるよう努めて参ります。

昨年6月には議員立法により改正された「測量法」が議員立法により改正されました。昨年4月に第9次の「基本測量に関する長期計画」が策定されました。同計画は国民が安心して豊かな生活を営むことができる経済社会を実現する上で、地理空間情報の高度活用の推進が重要であるという地理空間情報活用推進基本法の理念に則り、誰もがいつでもどこでも必要な地理空間情報を活用できる「地理空間情報高

度活用社会(G空間社会)」の実現に資する内容となつております。国土地理院では各施策の取組を進めています。

「測量の日」に寄せて 国土地理院長 山本 悟司

度活用社会(G空間社会)」の実現に資する内容となつております。国土地理院では各施策の取組を進めています。

例えば、3月には3次元電子国土地基本図の試作データを公開しました。3次元地図を全国統一規格で整備することで、より高度な解析等、情報としての利活用の幅が広がるため、新たな価値創出に資することが期待されます。また、

標高データについては1mメッシュ

シユ標高の提供範囲を大幅に拡大

しました。

4月には基準点の標高成果につ

いて衛星測位を基礎とする仕組み

に移行し、改定した標高成果(測

地成果2024)などの提供を開

始しました。これまで水準測量によつて時間をかけて標高成果を作成したものが、標高の時間変化の

監視が可能となるとともに、公共

の関連行事が関係団体によって開催されます。この機会に、多くの方々が最先端技術を扱う測量の実

務の運行事が関係団体によって開

催されます。この機会に、多くの

方々が最先端技術を扱う測量の実

務の運行事が関係団体によって開

催されます。この機会に、多くの

